児童福祉等施設整備事業費
全天候型子ども遊戯施設　5,420万円

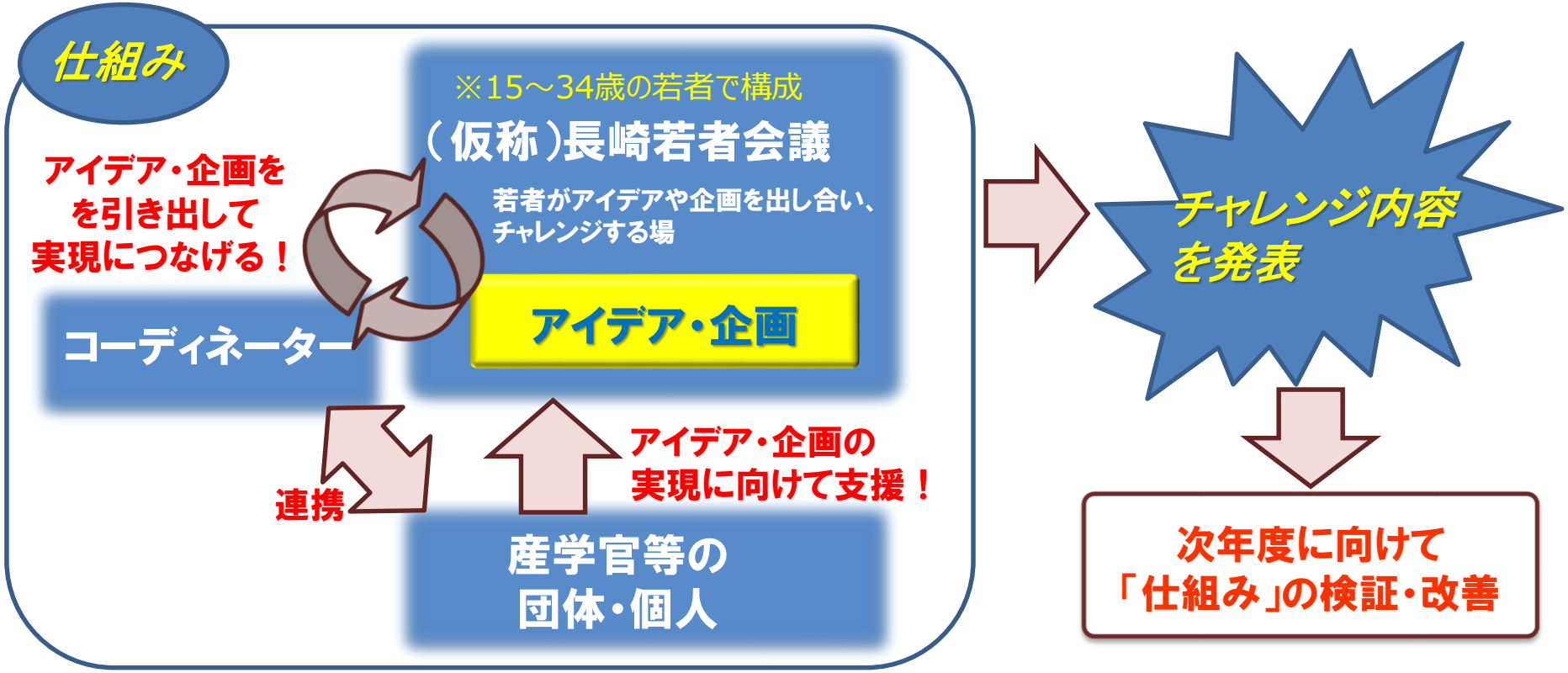
子どもたちが豊かな自然環境の中で思いっきり遊び、成長できるように「あぐりの丘」に全天候型子ども遊戯施設を整備するにあたり、令和2年度は施設の実施設計及び建設場所の土質調査を行う。

「長崎×若者」推進費

チャレンジできる「仕組み」づくり　218万円

若者が実現したいアイデアや企画にチャレンジできる「仕組み」の構築に着手し、そこから生まれた若者のチャレンジ内容を発表する場を設けるもの。

若者が楽しめ、活躍できるまちをめざす



住みよかプロジェクト推進費

280万8千円

若い世代（若者、学生、新規就労者、子育て世帯など）の市外への流出を抑制するため、「若者や子育て世帯が住みやすいまちにする」ことを目指した重点プロジェクト「住みよかプロジェクト」の推進により、若い世代が求める住まいの環境を整える。

令和2年度（リーディング事業）

市民ワークショップの開催
若者や子育て世帯を対象としたワークショップの開催

→ 若い世代が求める住まいのありかたを整理

市営住宅空き室の短期的利活用実験
地元大学と連携し、市営住宅空き室を学生などを対象として提供

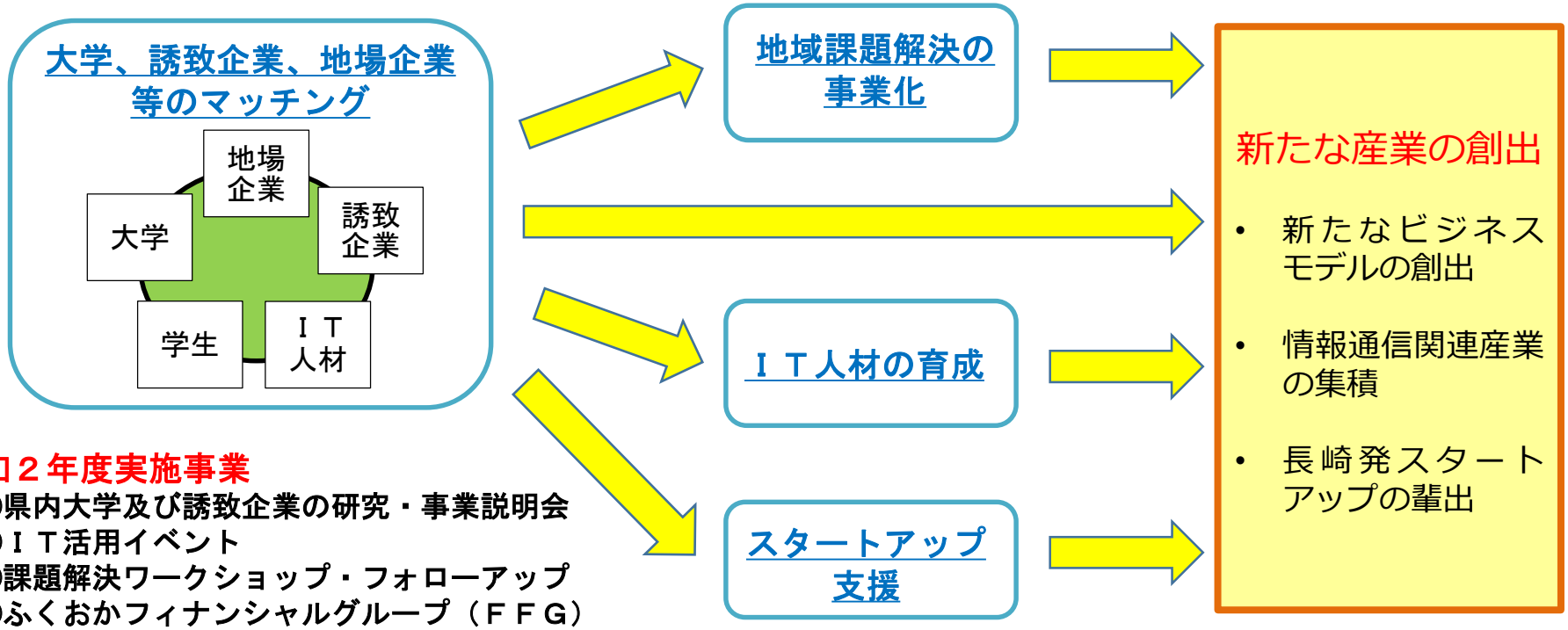
→ 若い世代が住むことによる効果の検証

→ 若い世代に選ばれるまちになる。

新産業・起業チャレンジ促進費

667万3千円

様々な知見やノウハウを持つ大学、誘致企業及び地場企業等をマッチングさせ、新たなビジネスモデルの創出を図る。併せて、地域課題解決の事業化、ＩＴ人材の育成、スタートアップの支援を行い、新たな産業の創出を目指す。



令和２年度実施事業

①県内大学及び誘致企業の研究・事業説明会
②ＩＴ活用イベント
③課題解決ワークショップ・フォローアップ
④ふくおかフィナンシャルグループ（ＦＦＧ）との連携によるスタートアップ支援

交流拠点施設整備事業費

交流拠点施設　80億1,680万円

交流人口の拡大による地域経済の活性化を図ることを目的として、出島メッセ長崎を整備する。
令和2年度は「建設工事」、「開業準備」などに相当する費用を予算計上。

出島メッセ長崎の整備スケジュール（予定）

令和元年八月　工事着工
→
令和二年三月　杭・基礎工事完了
→
令和三年八月　施設の完成・引渡
→
令和三年十一月　開業

出島メッセ長崎
DEJIMA MESSE NAGASAKI

MICE誘致・受入の推進

MICE推進費　455万4千円
DMO推進費　3,433万2千円
【MICE事業分】

MICE誘致

コンベンション協会（DMO）、（株）ながさきMICEと連携した誘致活動等の実施

まちMICE

訪問客の滞在・周遊を促進し、滞在時間と消費の拡大による地域経済の活性化を推進

（単位：千円）

	MICE推進費	DMO推進費	主な取組み
MICE誘致	3,554	7,591	誘致セールス、商談会参加、キーパーソン招へい等
まちMICE	1,000	26,741	ユニークベニューの充実、体験プログラムの充実、開業1年前イベントの開催等
合計	4,554	34,332	

観光施設整備事業費
鳴滝塾模型

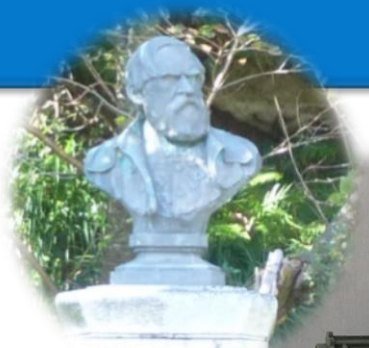
590万円

シーボルトが開いた鳴滝塾の復元に向けた検討資料として活用するため、ミュンヘン五大陸博物館に所蔵されている鳴滝塾模型の複製を行い、複製品については、シーボルト記念館に展示して、鳴滝塾に関する歴史的価値の顕在化を図る

【 全 体 事 業 費 】　９９０万円

【全体スケジュール】

事業内容	令和2年度	令和3年度
ミュンヘン五大陸博物館との協議	⇔	
模型複製製作に係る調査・図面作成	⟷	
模型複製品の製作		⟷



鳴滝塾家屋模型写真
（ミュンヘン五大陸博物館所蔵）

長崎歴史文化博物館
特別企画展負担金　1,000万円

隠元禅師の出家と同師ゆかりの興福寺創建から400年の節目に、隠元禅師によって長崎から日本全国へ広がり、近世の日本文化や日中交流を考える上で欠かせない「黄檗文化」に関する展覧会を長崎歴史文化博物館で開催する

特別企画展

（仮）長崎の黄檗－隠元禅師と唐寺をめぐる物語－

- 期　　間　令和2年9月26日（土）～11月23日（月・祝）
- 主　　催　長崎県・長崎市・長崎歴史文化博物館
- 観 覧 料　800円
- 会　　場　長崎歴史文化博物館　3階企画展示室

隠元禅師倚像
（興福寺所蔵）

福州市友好都市提携 40周年記念事業費　502万8千円

長崎市と中国・福州市は友好都市提携から40年にわたり、様々な交流を続けてきた。両市の結びつきを強め、発展的・継続的な関係を築くため、相互訪問や市民間交流を行う。

◆公式訪問団派遣
　令和2年9月（予定）
◆公式訪問団受入れ
　令和2年10月（予定）
◆学校交流
◆ペーロン交流など

DMO推進費

1億1,775万3千円
【ＭＩＣＥ事業分を除く】

観光まちづくりの中心的役割を担う「長崎市版DMO」の形成・確立を図るもの。

ＤＭＯの体制確立の継続的支援

ＤＭＯ組織のトップであるＣＭＯをはじめとした専門人材が新たなチームとして稼働していくよう、Ｒ元年度に引き続き支援する。

(仮称)ＤＭＯ事業計画の策定支援

Ｈ29年３月に策定した長崎市版ＤＭＯインバウンド戦略の取組みの検証と、最新のデータ分析結果等に基づいて策定する。

【計画期間】
令和３年～令和７年（５年間）

海外誘客プロモーションの強化

旅行日数が長く観光支出額が多い、欧米豪に向けたプロモーション等を強化する。

◆ドイツ向けプロモーション
Ｒ元年度に実施したデジタルマーケティングの結果を踏まえ、ドイツ人の嗜好に合わせた旅行商品の造成、現地観光展への出展・ＰＲを実施する。

◆豪州向けプロモーション
Ｒ元年度に実施したＡＮＡと連携した事業を展開し、現地商談会への出展・ＰＲ、旅行社へのセールス、豪州大手旅行雑誌への広告掲載を実施する。